

令和5年度（1学年用）

教科 数学

科目 数学A

教科：数学

科目：数学A

単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～6組

教科担当者：（1組：青柳）（2組：菅野）（3組：菅野）（4組：光山）（5組：青柳）（6組：菅野）

使用教科書：（高等学校数学A（数研出版）4プロセス数学A（数研出版））

教科 数学

の目標：

【知識・技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力・判断力・表現力】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【主体的に学習に取り組む態度】 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的根拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学A

の目標：

| 【知識・技能】 | 【思考力・判断力・表現力】 | 【主体的に学習に取り組む態度】 |
|---|---|--|
| 図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動の関係について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 | 図形の構成要素間の関係などに着目し、図形の性質を見いだし、論理的に考察する力、不確実な事象に着目し、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、数学と人間の活動との関わりに着目し、事象に数学の構造を見いだし、数理的に考察する力を養う。 | 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。 |

| 単元 | 指導項目・内容 | 知 | 思 | 主 | 配 当 時 数 |
|---------|--|---|---|---|------------------|
| 1 学期 | 1章 場合の数と確率 1節 場合の数 ①集合と要素 ②集合と要素の個数 | ○ | ○ | ○ | 7 |
| | ③場合の数 ④順列 | ○ | ○ | ○ | 4 |
| | 定期考査 | ○ | ○ | | 1 |
| | ⑤組合せ 2節 確率 ①事象と確率 | ○ | ○ | ○ | 7 |
| | ②確率の基本性質 | ○ | ○ | ○ | 2 |
| | 定期考査 | ○ | ○ | | 1 |
| 2 学期 | ②確率の基本性質 ③独立な試行とその確率 ④条件付確率と乗法定理（数1） 4章 集合と論証 1節 集合と論証 ②命題と条件 | ○ | ○ | ○ | 11 |
| | 定期考査 | ○ | ○ | | 1 |
| | ③逆・裏・対偶 3章図形の性質 1節三角形の性質 ①三角形と線分の比 ②三角形の重心、内心、外心 ③メネラウスの定理とチェバの定理 | ○ | ○ | ○ | 9 |
| | 定期考査 | ○ | ○ | | |
| 3 学期 | 2節 円の性質 ①円に内接する四角形 ②円の接線と弦のつくる角 | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | ③方べきの定理 ⑥2つの円 | ○ | ○ | ○ | 4 |
| | 定期考査 | ○ | ○ | | 1 |